

景観形成重点地区(旧古河庭園周辺地区)の景観形成基準に対する措置状況説明書(建築物の建築等)

当該行為における景観づくりに関する考え方	
記載欄	
配置	
	隣地間隔や隣棟間隔を十分確保し、庭園からの眺望の開放感を阻害しないようにします。また、周辺のまちなみに配慮した配置とします。 ----- 記載欄
	敷地内に庭園の築造と関係のある歴史的に重要な遺構や、残すべき自然などがある場合は、これらを活かした建築物の配置とします。 ----- 記載欄
高さ・規模	
高さ	建築物の高さは、庭園内部の主要な眺望点からの見え方をシミュレーションし、庭園からの眺望を阻害する高さや規模とならないように配慮します。 ----- 記載欄
	庭園外周部と隣接している敷地においては、庭園外周部の樹木の高さを著しく超えることのないよう計画します。 ----- 記載欄
形態・意匠・色彩	
形態 ・ 意匠	建築物全体及び隣接する建築物等との形態のバランスを検討し、特に庭園景観の背景としてふさわしい落ち着いた意匠とします。 ----- 記載欄
	建築物の外壁は、長大な壁面を生じさせないようにし、壁面を分割するなど、庭園からの眺望に対して、圧迫感を感じさせないようにします。 ----- 記載欄

形態	建築物の外装材は、反射素材などの庭園からの眺望を阻害する素材の使用は避けるようにします。屋根、屋上に設備がある場合、庭園側に露出させないようにします。
	記載欄
・ 意匠	建築物の屋根・屋上は、突出した形状を避け、庭園外周部の樹木のスカイラインと調和したものとします。
	記載欄
色彩	建築物の外壁や屋根の色彩は、別途定める色彩基準に適合するようにし、低・中彩度の範囲内を原則として周辺との調和に配慮します。強い色調は、アクセントとして用いるにとどめます。
	記載欄
ベランダ ・ バルコニー	ベランダ・バルコニーや設備などは、建築物本体との調和を図り、形やデザインに配慮します。
	記載欄
公開空地・外構・緑化等	
外構	外構計画は、隣接する敷地や道路など、周辺のまちなみとの調和を図った色調や素材とします。
	記載欄
緑化	敷地内はできる限り緑化を図り、庭園のみどりとの連続性を確保し、うるおいのある空間を創出します。
	記載欄
	緑化にあたっては、庭園樹種と同一性のある樹種を選定します。
	記載欄
	対象行為により、庭園内の重要な樹木及び湧水等に悪影響を及ぼさないようにします。
	記載欄

緑化	屋上緑化や壁面緑化を行い、都市におけるみどりの創出に積極的に寄与します。
	記載欄
附帯 施設	建築物に附帯する構造物や設備等は、建築物本体と調和を図り、庭園からの眺望を阻害しないものとします。
	記載欄
	窓面の内側から広告物等を庭園に向けて表示しないようにします。
	記載欄
その他	
照明	夜間の景観を検討し、過度な照明を庭園側に向けないようにします。
	記載欄

上記以外で特に景観に配慮した事項

--